

# 光市医師会報

No.460

(令和6年 新春号)



今日の一曲 光市 千坊台

光市医師会

<https://bit.ly/3P3IZm1>

# 目次

光市医師会報 No.460 (令和6年 新春号)

1. 表紙	
2. 第7回学術講演会	1
3. 第8回学術講演会	1
4. つながる輪ひかり研修会	1
5. 理事会報告	2
6. 新規開業挨拶	15
7. 休日診療所	17
8. 月例会報告	17
9. 会員の異動	18
10. これからの行事予定	18
11. 緑友会ゴルフコンペ成績	19
12. あとがき	20

令和5年度 第7回  
光市医師会学術講演会

2023年10月24日(火)  
19:00～20:10  
光商工会館2階 大会議室

製品紹介 19:00～19:10  
不眠症治療薬「デエビゴ錠」エーザイ  
株式会社

特別講演 19:10～20:10  
「睡眠薬の臨床使用」

座長 光市立光総合病院 消化器内科  
部長 谷川幸治先生

演者 三好クリニック(防府市)  
院長 三好俊彦先生

令和5年度 第8回  
光市医師会学術講演会

2023年11月28日(火)  
19:00～20:00  
光商工会館2階 大会議室

特別講演 19:00～20:00  
「最新の消化器疾患ガイドライン情報」

演者 光市立光総合病院消化器内科  
部長 谷川幸治先生

第17回  
つながる輪ひかり研修会

令和5年11月9日(木)  
19:00～20:10  
光市総合福祉センター  
(あいぱーく光)

演題：  
「医療と関わる宗教者」  
～臨床宗教師とは～

講師：  
峨嵯山普賢寺 住職 榎野 統胤 さま

参加者数  
医師：4名  
歯科医師：1名  
薬剤師：13名  
看護師：14名  
介護福祉士：9名  
行政：2名  
事務：2名

<http://sicj.or.jp>  
<https://ja.wikipedia.org/wiki/臨床宗教師>  
[http://sicj.or.jp/uploads/2017/11/SICJpanph2019\\_SQ.pdf](http://sicj.or.jp/uploads/2017/11/SICJpanph2019_SQ.pdf)

# 理事会報告

## 令和5年度10月光市医師会定例理事会

日時 令和5年10月10日(火)午後7時00分より午後7時45分

場所 光商工会館2階 青年部・女性会研修室

出席 広田 修会長、井上祐介副会長、谷川幸治理事、田村健司理事、  
北川博之理事、河内山敬二理事、  
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 前田一彦理事、吉村将之理事、山手智夫理事

### 議題

#### I 光市との合同協議会

#### II 報告事項

##### 1. 令和5年度第1回地域医療支援病院運営・審議委員会(9/29)

(広田会長)

###### (1) 徳山医師会病院

令和4年度 業務報告 ( ) は令和3年度

- ・紹介率：89.7% (88.6%)
- ・逆紹介率：80.2% (86.0%)
- ・平均在院日数：16.5日 (16.3日)
- ・病床利用率：60.5% (60.1%)
- ・救急車 or 患者輸送用車両搬入：571人 (540人)
- ・地域医療研修：9回 (7回) 2,439人参加

###### (2) 徳山中央病院

令和4年度 業務報告 ( ) は3年度

- ・紹介率：64.9% (74.5%)
- ・紹介患者数：878.4人 (877.5人)
- ・初診患者数：1,353.1人 (1,177.7人)
- ・逆紹介率：112.9% (112.7%)
- ・平均在院日数：12.7日 (12.8日)
- ・救急車 or 患者輸送用車両搬入：5,620人 (5,039人)
- ・へり搬入：9件 (6件)
- ・へり搬送：8件 (13件)
- ・地域医療研修：7回 (2回)、277人 (93人) 参加

2. 郡市特定健診・特定保健指導担当理事・関係者合同会議（9/29）（井上副会長）

(1) 令和4年度介護報酬改定による処遇改善について

国保特定健診実施率：3年度実施率31.6%と1.9ポイント↑全国40位に↓

（1位山形県 47.2⇒49.5%）

・特定健診

4年度は8月末時点で33.2%であり全国40位前後。

光市は32.5→34.3%と増加しており全体12位から9位になった。

実施率；1位：医師国保（52.2%）2位：和木町（43.5%）3位：阿武町（42.0%）4位：下松市（38.4%）5位：山陽小野田市（37.9%）

6位：美祢市（37.2%）

対前年の伸び：1位：上関町（+5.5）2位：田布施町、美祢市（+4.2）

4位：和木町（+4.0）5位：下松市（+2.8）

減っているのは医師国保のみ（-2.0）

・特定保健指導

令和3年度は実施率14.8%（対前年+2.0）で全国45位。

令和3年-平成29年の伸び率は-2.9で41位だった。

県内で光市は15.2⇒20.3%、対前年+5.1,8⇒6位

・社保特定健診実施件数

令和4年度健診：請求機関3,650⇒3,613、請求数17,976⇒16,642件

指導：108⇒117機関、699⇒581件

令和4年7月までの3か月で、健診：666機関、1,800件、対前年+4.2

・協会けんぽ

特定健診：実施率は被保険者 70.9%（2.2）、被扶養者 26.8%（-0.3）とわずかに増えている。事業者健診分を含む。被扶養者は増えていないのが課題

特定保健指導：被保険者 積極的支援14.0%（-0.8）、

動機づけ支援21.2%（-1.4）、合計17.0%（-1.0）

被扶養者 積極的支援11.2%（3.9）、動機づけ支援16.0%（7.3）

合計14.8%（6.5）

・後期高齢者医療広域連合

実施率32.59（0.9）%に微増

・健康保険組合連合会（協会けんぽ、健保組合、共済組合等）

県内7組合、約2万人

特定健診受診率 84.5%（0.7） 特定健康保険実施率 62.4%（-0.1）

(2) 今後の取り組み

・国保（資料2-6）

健診費用自己負担無料化、AIを活用した受診勧奨、がん検診との同時実施など

- ・ 宇部市：SNSを使用した受診勧奨  
5年度から本格的実施に向けて4年11月から対象32,000人のうち1,000件程度行う予定。はがき1枚分の費用で4名に送れる迷惑メール対策や番号入手に時間がかかること、受信時に費用が発生することに対し対策が必要
- ・ 協会けんぽ  
被扶養者受診率増加対策；協会けんぽ主催の集団検診を実施  
BMIなどで選択して健診当日に保健指導を行う試み事業者健診データ取得；県、労働局との三者連名による提供依頼文書発送及び電話での勧奨
- ・ 後期高齢者広域連合の取り組み  
シルバー人材センターと協力して資料を渡し周知を図る。  
今年もポスターに石川佳純さんを起用して勧奨
- ・ 健康保険組合連合会  
受診促進に係る広告について（資料2-7）

### 3. 下松産業保険センター協議会

(田村理事)

- ・ 令和4年度事業報告及び補助金執行状況について
- ・ 令和5年度事業計画及び補助金執行計画について
- ・ 労働災害防止対策・働き方改革説明会  
令和5年10月25日（水）14：00～15：30オンライン

山口産業保健総合支援センターより

- ・ 令和5年度研修セミナー案内
- ・ 転倒予防・腰痛予防セミナー開催案内
- ・ がん等の遅発性疾病の把握強化  
会社検診において一年以内に2人以上の労働者が同種のがんに罹患した際に報告義務 → 見落としを防ぐためエビデンスは不要

### 4. 退会会員

(広田会長)

B会員 光中央病院 長島 一記 先生 (9月30日 退会)

以上を報告した

## Ⅲ 協議・承認事項

### 1. 忘年会について

(広田会長)

令和5年12月14日（木）19時より  
会場：松原屋

## 2. 入会会員

(広田会長)

周南ホームケアクリニック 山形 恭康 先生 (A 会員)

以上を協議・承認した

### 令和5年度11月光市医師会定例理事会

日時 令和5年11月14日(火) 午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館2階 青年部・女性会研修室

出席 広田 修会長、井上祐介副会長、谷川幸治理事、田村健司理事、  
北川博之理事、前田一彦理事、山手智夫理事、河内山敬二理事、  
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 吉村将之理事

### 議題

#### I 報告事項

##### 1. 令和5年度郡市医師会地域包括ケア担当理事・介護保険担当理事合同会議(10/12) (河内山理事、井上副会長)

###### (1) 第8次医療計画における在宅医療について

在宅医療のニーズの増加、在宅医療従事者の高齢化、1医療機関の  
対応件数の増加などの状況を踏まえると、在宅医療の提供体制の  
確保に係る取り組みは、一層すすめていく必要がある

- ・市町村や郡市医師会等を在宅医療に必要な連携を担う拠点として  
位置付け
- ・在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所及び訪問看護ステーション  
等を、在宅医療において積極的役割を担う医療機関として位置付け
- ・在宅医療圏域を新たに設定  
岩国 柳井 萩は二次医療圏と同じ、その他は市単位の圏域

###### (2) 第8次やまぐち高齢者プラン、療養病床転換意向調査の結果について

- ・現行の第7次やまぐち高齢者プラン(R3~R5)を見直し、第8次やまぐち  
高齢者プラン(R6~R8)を策定
- ・転換意向 医療療養病床は現状維持91%、回復期リハビリテーション病棟・  
地域包括ケア病棟への転換、介護医療院への転換が各2%、それ以外が未定の  
5%となっている

- (3) 在宅医療と救急医療の連携について
  - ・在宅療養中（施設入所中）の傷病者の急変時の対応について  
特養の嘱託医制度の在り方を見直す、情報シートを作る  
各施設ごとにマニュアルを作る、などの意見が出た
- (4) 県訪問看護ステーション協議会、県介護支援専門員協議会の活動状況について
  - ・両協議会共に活動状況は研修が主体
- (5) 県医師会地域包括ケア推進事業について  
光市医師会は平成30年度より令和4年度まで実施しており、  
令和5年度は11月9日に実施した

2. 第128回周南医学会（10/15） （広田会長）

岩国市医師会引き受けで開催

- ・全13演題中、2演題の座長を務めた
- ・特別講演  
山口県立総合医療センター へき地医療支援センター  
健康福祉部新型コロナウイルス感染症対策室  
山口県健康福祉部医療政策課 防府保健所  
原田 昌範 先生  
「ふるさとの命を衛る処方箋  
～新型コロナウイルス感染症は我々に何を問いかけているのか～」
- ・今後の予定  
次回は大島郡医師会が主催（期日未定）  
当初は8医師会で回していたが玖珂医師会と岩国市医師会が令和6年4月で合併  
すること、熊毛郡医師会が会員数の都合で柳井医師会と共催することなどより6  
医師会で巡回となる

3. 山口県医師会第1回郡市医師会会長会議（10/19） （広田会長）

(1) 中央情勢報告

- ①第1回都道府県医師会会長会議（7/18）  
医薬品の安定供給、高額医薬品、公定薬価制度等について  
詳細は日医ニュース1486号参照
- ②第2回都道府県医師会会長会議（10/17）  
令和6年度のトリプル改定について

(2) 中国四国医師会連合各種分科会報告（9/23）  
詳細は山口県医師会報 令和5年11月号を参照



### 第1分科会「医療保険・医療政策」

- ①オンライン資格確認の運用開始状況について
- ②医療費助成事業に係る請求方法について
- ③医療現場のDXの推進の取組について
- ④二次性骨折予防継続管理料について
- ⑤医師の働き方改革の施行に向けた県医師会の取組について
- ⑥郡市医師会における公衆衛生活動の維持に関する対策
- ⑦医療・介護人材紹介の適正化としてのハローワーク改革を望む
- ⑧各県の紹介受診重点医療機関認定についての協議の状況について

### 第2分科会「地域医療・介護保険」

- ①高齢者施設・介護施設におけるコロナ感染・クラスター発生の対応について
- ②COVID-19の振り返りと今後の対策について
- ③5類移行後のCOVID-19対策の課題等について
- ④在宅医療の推進に向けての取り組み
- ⑤在宅医療に取り組む医師の確保に係る方策について
- ⑥在宅療養に係る取り組みについて
- ⑦住民主体の地域包括ケアシステムの再構築
- ⑧令和3年の介護保険改正で、多くの介護サービスの加算要件となった科学的介護情報システム(LIFE)の現状について

### (3) 令和6年度 県の施策・予算措置に対する要望について

- ・山口県の救急医療と医師確保（継続）
- ・医療的ケア児と家族の支援（新規）
- ・新たながん対策「子宮頸がんをなくそう やまぐち3070運動」の実施（新規）
- ・医業承継への支援（継続）
- ・看護師等養成所等への専任教員養成講習会開催の支援（継続）

### (4) 各医療機関等における看護職員の需給状況と採用に関する調査について

8月に会員へ調査を施行

対象医療機関：1,084、回答数：148（有効回答147）、回答率：13.65%

看護職員数：十分足りている～ふつう；83、やや不足～非常に不足；60  
どちらもいえない～無回答；4

新規採用時にすぐに次の職員の雇用ができる状況、体制があるか

：ある；48、無い；64、わからない；34、無回答；1

求人の際に民間職業紹介所を利用したか

：利用した；32、利用していない；110、無回答；5

この後、10月19日時点で

全体：対象医療機関：1,084、回答数：225、回答率：20.76%

光市：対象医療機関：35、回答数：8、回答率：22.86%

4. 令和5年度 第2回山口県医師連盟執行委員会（10/19）（広田会長）

(1) 日本医師連盟執行委員会について（10/17）

①令和5年度日本医師連盟交付金について

例年通り、負担金の30%を交付

②日本医師連盟役員人事について

役員増員 常任執行委員 2名、参与 4名

③次期参議院議員比例代表選挙候補者スケジュールについて

令和6年1月5日（金）から公募開始

(2) 診療報酬改定に向けた取り組み（10/19）

10月1日 診療報酬等の公定価格の大幅改定を求める決起大会

10月2日 県議会での診療報酬等の大幅改定を求める意見書採択要請  
→採択

10月6日～ 県選出自民党国会議員要望

10月15日 山口県医師連盟 医政活動研究会

11月下旬 報道懇話会

12月4日 国民医療を守るための総決起大会 日本医師会大講堂  
医師会だけでなく、介護、福祉、子育て団体との連携が必要

5. 光市防災会議（10/30）（広田会長）

(1) 光市地域防災計画の修正について

各種法の改正に伴う表記、文言、図表内用語の修正

- ・避難所備蓄品の調達にあたり食物アレルギーに配慮する
- ・市内医療機関、薬局等の表記訂正

(2) 令和5年度光市防災の取り組み状況

①災害発生状況

- ・風水害、土砂災害

梅雨前線による豪雨に対し、7月1日0時30分に市内全域の土砂災害警戒区域を対象に警戒レベル4「避難指示」、1日2時30分に島田川沿線の浸水想定区域を対象に警戒レベル4「避難指示」を発令。避難者数 37世帯75人

②光市防災司令拠点施設

- ・令和5年12月28日竣工予定
- ・令和6年3月供用開始予定

③光市防災情報システムの構築

- ・令和5年8月プログラム完成、動作検証中

- ・令和6年3月運用開始予定
- ④河川等監視カメラ設置工事
  - ・令和5年10月工事着工、令和6年3月運用開始予定
  - 市内河川11か所、海岸3か所、ため池1か所に災害用監視カメラ及び水位計を新設、情報は防災ポータルサイトで公開予定
- ⑤災害用ドローンの配備

6. 周南三市医師会役員会 (11/8) (広田会長)

- 議題1 令和6年度要望額および要望事項について  
行政への要望事項を検討  
今後協調して行政への要望書を提出する方向で一致
- 議題2 今後の周南ケアねっとについて  
事業継続について討議
- 議題3 令和6年度徳山看護専門学校の生徒募集について

7. 第17回「つながる輪ひかり」講演会 (11/9) (広田会長)

- 演 題：「医療と関わる宗教者」～臨床宗教師とは～
- 講 師：峨嵋山普賢寺 住職 梶野 統胤 さま

参加者数 医師：4名、歯科医師：1名、薬剤師：13名、事務：2名  
看護師：14名、介護福祉士：9名、行政：2名

8. 退会会員 (広田会長)

B会員 光中央病院 高田 秀和 先生 (10月15日 退会)

以上を報告した

II 協議・承認事項

- 1. 周南ケアねっとについて (広田会長)  
今後の運営方針を検討
- 2. 光市休日診療所出務について (広田会長)  
令和6年度の出務医師について協議、承認
- 3. 光市医師会緊急電話連絡網を更新 (広田会長)

以上を協議・承認した

## 令和5年度12月光市医師会定例理事会

日時 令和5年12月12日（火）午後7時00分より午後7時45分

場所 光商工会館2階 青年部・女性会研修室

出席 広田 修会長、井上祐介副会長、谷川幸治理事、田村健司理事、  
北川博之理事、前田一彦理事、山手智夫理事、河内山敬二理事、  
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 吉村将之理事

### 議題

#### I 報告事項

##### 1. 郡市学校保健担当理事協議会・学校医部会合同会議（11/16）（山手理事）

###### (1) 山口県統合型校務支援システムの開始

身長、体重、視力などの基礎データ、内科・耳鼻科・眼科・歯科の学校健診の結果としての疾患名や疑い病名を、統一されたテンプレートに養護教諭が入力していく。多岐にわたる多くのデータを経時的に管理でき、システムから「治療勧告書」を印刷して児童生徒に手渡しできる。将来的統計処理が可能となり、他校や他県との比較ができるようにする。

令和6年4月から県内市町立小中学校及び山口大学教育学部附属小中学で利用できるようにするため、養護教諭対象の研修会及び操作確認等を2月から実施し、県内すべての自治体等で構成する推進協議会で協議を進めている。他県でも様式の統一化が進んでいるため、将来的には全国の自治体等において統一化が図られると予想される。

#### 期待できる効果

- ①養護教諭等が子ども達と向き合い育み合う時間の確保
- ②保健関係帳票を含む様々な帳票類の様式の統一化等による教員の業務改善
- ③専門業者による安心・安全な情報の管理
- ④組織における迅速な情報の共有及び組織間の連携・協力体制の構築

#### 課題と目標

- ①導入に伴う職員の事務的な負荷及び導入・運用コストの削減
- ②県内保健統計のシステム化の実現（検討中）
- ③感染症情報システムへの接続連携等の効率化（検討中）
- ④学校健康診断情報の本人への提供（検討中）

#### 会場から出た意見

- ①このシステムが本当に養護教諭の仕事の軽減になるかどうか疑問。

場合によっては、逆に仕事量が増えてストレスが増すのではないか。  
例えば学校健診時に、医師が問題を指摘したらその場で養護教諭が入力することになっているが、実際は紙に書き留めて後で入力するようになるのではないか？その結果、仕事量が増えるのではないか？

②学校医の業務内容に変更はあるのか？

学校医の業務内容は変わらないとのこと。

③健診の結果を他県のデータと比較したり統計学的な処理が行えるのか？

将来的にはそのようになることを期待しているが、現状ではまだ検討中。

(2) 学校保健に関する県教育委員会への質問

①県産婦人科医会から

山口県では子宮頸がんワクチンの接種が顕著に増加している様子はなく、若い女性の子宮頸部異型は増加しています。学校でのがん教育においてぜひ、子宮頸がんを取り入れていただくことを要望します。  
性交渉、HPV感染、子宮頸がんの関係性について子ども達や保護者の方に十分理解していただく事が大切と考えています。

②学校医部会から

各学校でのインフルエンザ、コロナの感染症状況について保護者への通知対応にばらつきがあり、「個人情報保護法」として全く通知しない学校があるので、保護者への感染状況通知の基準を示してほしい。

③メンタルヘルスに問題を抱える子ども達が増えています。学校健診項目にメンタルヘルスチェックの導入の可能性はいかがでしょうか？

(3) 学校医の手引き（第5版）

配布済み、広田会長原稿書きました！。皆様ぜひ活用してください！

(4) 学校医研修会

12月3日開催

(5) 学校医活動記録手帳

光市は提出率100%、県全体の平均は45%

（ここ5年間はずっと40%台）

(6) 令和4年度、学校検尿集計結果

光市 小学生 対象者2,005名 100%実施、要精密検査者数13名

中学生 対象者1,152名 98.1%実施、要精密検査者数12名

(7) 令和5年度中国地区学校保健・学校医大会報告（8/20松江市）

(8) 令和5年度中四国医師会連合学校保健担当理事連絡協議会（9/24高松市）

(9) 第54回全国学校保健・学校医大会（10/28神戸市）

2. 令和5年度郡市労災・自賠責保険担当理事協議会・労災・自賠責医療委員会合同会議  
(11/30) (河内山理事)

(1) 山口労働局から説明・質疑応答

① 労災レセプトのオンライン請求について

現在、労災レセプトの3割がオンライン請求だが、国としては、健康保険と同じ普及率を目指しており、労災レセプトオンライン、電子媒体請求導入を検討してもらいたい。

② 自動車保険と労災保険の診療の齟齬について

業務中、通勤中の交通事故の診療時、書類作成で自動車保険と労災保険に(交渉の経緯、治療終了日等)食い違いがないように注意してもらいたい。

③ 石綿による疾病の労災認定について

対象になる患者がいれば、労働局、労働基準監督署に相談に行くよう勧めてもらいたい。

④ 労災保険に関する要望(萩市医師会)

Q：休業補償給付申請書の受診日を記載する欄がなく、労働基準監督署より電話で問い合わせが来ることがあるが、様式に組み込むなど電話以外の方法に変更してもらいたい。

A：様式の変更は法令に関するので困難。電話以外の方法(メール、郵便等の文書)、電話であれば電話可能な時間帯の指定等を個別に検討するなど相談していただきたい。

Q：労働局と労働基準監督署から同じ内容で電話や問い合わせがあるが、限りにしていただきたい。

A：同じ内容での問い合わせはないように気を付けているが、持ち帰って労働局と労働基準監督署にしっかりと連携を図るように伝える。

(2) 山口労働局長に対する要望について

要望書を提出

(3) 労災・自賠責医療委員会(自動車保険医療連絡委員会)の報告について

群市医師会より提示のあった交通事故医療に関する未解決報告

① 保険会社による一方的な一括対応の終了事例

② 損保会社が一括での治療を依頼した案件を医療機関へ無連絡で終了

③ 保険会社からの文書照会への協力

一括払いが適切に行われるには、保険会社との情報共有が有効。

保険会社から文書照会があった場合は適切な回答を行う。

④ 患者の連絡先を記録

一括払いも対応不能になった際に、保険会社、患者からも治療費の回収困難にならないよう患者の連絡先を記録しておく。

(4) 患者への説明内容

一括払いが中止となった場合、自由診療のまま治療を継続し治療費を患者本人

に請求する、第三者行為による傷病届を提出し健康保険の範囲内で治療を行うなどの選択肢を患者に説明する。

(5) 一括払い中止で困っている事例があれば山口県医師会自賠責委員会に相談。

3. 令和5年度周南健康福祉センター管内地域・職域連携推進協議会 (井上副会長)

これまでの取り組み(資料1)

平成

20-21年度 特定検診・特定保健指導について

22-24年度 メンタルヘルス対策

25年度 働く世代の課題整理

26年度 がん検診の受診率向上

27年度 がん検診受診促進のための普及啓発

28年度 健康づくり事業に関する普及啓発

29年度 健康づくり、がん検診受診促進のための普及啓発

事務所健康管理実態調査の実施

30年度 健康づくり、がん検診受診促進のための普及啓発

事務所健康ファイルの作成

令和元年度 やまぐち健康経営企業認定制度登録促進のための普及啓発

議事

(1) 周南地域版やまぐち健康経営認定支援ガイドの作成について

周南地域版やまぐち健康経営認定支援ガイドの活用について3000部と部数が限られていること、置いておくだけでは読んでもらえないので事業主へ個別で配布・説明を行うことが望ましい。医師会としては対応が困難。地域産業支援センターや商工会議所を中心に活動してもらう方向で話が進んだ。

4. 令和5年度 第2回地域医療支援病院審議委員会 (広田会長)

(1) 徳山医師会病院

令和5年度4月～10月 業務報告 ( )は令和4年度4月～10月

・紹介率 : 94.5% (90.1%)

・逆紹介率 : 75.8% (80.0%)

・平均在院日数 : 17.7日 (20.8日)

・病床利用率 : 67.6% (60.9%)

・救急車 or 患者輸送用車両搬入 : 331人 (315人)

・地域医療研修 : 3回 711人 (6回 2,457人)

(2) 徳山中央病院

令和5年度4月～10月 業務報告 ( )は令和4年度4月～10月

- ・紹介率 : 78.4% (63.2%)
- ・紹介患者数 : 948.7人 (878.3人)
- ・初診患者数 : 1,209.9人 (1,389.6人)
- ・逆紹介率 : 137.0% (108.5%)
- ・平均在院日数 : 12.0日 (12.8日)
- ・救急車 or 患者輸送用車両搬入 : 3,381人 (3,222人)
- ・ヘリ搬入 : 7件 (6件)
- ・ヘリ搬送 : 4件 (4件)
- ・地域医療研修 : 9回 344人 (4回 148人)

5. 企業診療所について (広田会長)

6. 退会会員 (広田会長)

B会員 光中央病院 副島 真一郎 先生 (12月15日 退会)

B会員 光中央病院 小川 浩平 先生 (12月15日 退会)

以上を報告した

## II 協議・承認事項

1. 令和6年度光市休日診療所当直案 (広田会長)

原案通り承認

2. 令和6年1月理事会について (広田会長)

原案通り承認

3. 職員冬季賞与について

原案通り承認

以上を協議・承認した



## 入会のご挨拶



周南ホームケアクリニック 山形 恭康

この度、令和5年11月1日に光市島田で在宅療養支援診療所「周南ホームケアクリニック」を開院させていただきました山形恭康と申します。

当院は訪問診療を中心に提供する診療所です。24時間365日の緊急対応体制で、地域の皆様が一人でも多く、安心して住み慣れた場所で過ごすことができるように尽力して参ります。

私は、山口県下松市に生まれ、徳山高等学校を卒業後に、鳥取県米子市にある鳥取大学医学部へ進学しました。大学在学中は、壮大な日本海と大山山麓の豊かな自然に恵まれた土地で、海水浴や登山、スキーなどのレジャーを楽しみながら、勉学と部活動（硬式テニス部）に打ち込んでおりました。大学卒業後は、徳山中央病院、広島市民病院で研修を行い、その後広島市中区の有床診療所で、家庭医療・在宅医療を中心に経験を積みました。病院で勤務していた頃を思い返すと、「患者さんが退院後にどのように生活しているか」を考える機会は少なかったと思います。

初めて在宅でお看取りさせていただいた方は、肺癌の50歳代男性で、入院はせずに最期まで穏やかに自宅で過ごしたいというご希望でした。徐々に衰弱していくご本人を目の前にした奥様からは、自宅で療養することに対する不安を表出されることもありました。最期はご本人が希望された通り奥様に見守られながら穏やかに旅立たれました。迷いや葛藤を抱えながらも在宅療養から看取りまでを終えた奥様は、別れの悲しみの中にもありながらも、どこか達成感に満ちた誇らしい表情をされていたことを覚えています。在宅でご本人とご家族とともに「納得できる最期」を考え、遺されるご家族が先に逝く人から「命を受け継ぐ場面」に立ち合い、病気だけでなく人を診るという初心に立ち返ることができ、その後の私の在宅医療に取り組む姿勢に大きな影響を与えてくれました。

急性期医療から在宅医療の世界に足を踏み入れ、「治す医療」から「治し、支える医療」へ徐々に意識をシフトするようになりました。アルコール性非代償性肝硬変の方で最期は大好きなお酒で口を潤しながらお看取りした事例、2人暮らしの末期膵癌の娘と認知症の母が最期まで自宅で一緒に過ごせるように工夫した在宅緩和ケアの事例、独居のALSの方が安心して療養できるように多職種と連携して支援した事例などを通じ、印象深い患者さん・ご家族との関わりの中で気づけば「在宅沼」にハマリ、住み慣れた場所で「その人らしさ」を支援することが私の理想とする医療の姿となりました。

都市部では在宅医療を専業とする医療機関が増加し、国全体としての在宅医療資源は徐々に増えておりますが、山口県においては未だ十分とは言い難い状況であり、私が生ま

れ育った周南医療圏で在宅診療所を開設することを決意しました。当地域においては、地域住民の方々に在宅医療の仕組みが広く知れ渡っておらず、潜在的なニーズに対して実際の利用者が少ないのが現状かと思えます。多大な時間を要すると思えますが、地域に浸透するよう啓発活動も積極的に行っていきたいと考えています。

当院は、大切な人・場所と共に最期まで過ごしたいと願う患者さんやご家族の支えとなるために、地域に密着した在宅医療の提供を目指しています。まだまだ若輩者であり、光市医師会の諸先輩方には多大なご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、少しでも皆様のお役に立てればと願っております。訪問診療を必要とする患者様のことでお困りの際には、何なりとお申し付けください。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 10月休日診療所当番医報告

10月		内科系	外科系	
	1(日)	11	14	25
	8(日)	12	10	22
	9(月)	28	9	37
	15(日)	15	6	21
	22(日)	21	2	23
	29(日)	27	6	33
	計	114	47	161

### 11月休日診療所当番医報告

11月		内科系	外科系	
	3(金)	33	5	38
	5(日)	26	5	31
	12(日)	15	4	19
	19(日)	29	3	32
	23(木)	29	9	38
	26(日)	28	4	32
	計	160	30	190

### 12月休日診療所当番医報告

12月		内科系	外科系	
	3(日)	15	3	18
	10(日)	19	18	37
	17(日)	13	6	19
	24(日)	27	2	29
	31(日)	57	25	82
計	131	54	185	

## 月例会報告

令和5年10月24日(火)

1. 忘年会について

令和5年11月28日(火)

1. 周南ケアねっとについて
2. 忘年会について

## 入会会員

11月1日付

A会員 周南ホームケアクリニック

山形 恭康

## 退会会員

12月15日付

B会員 光中央病院

副島真一郎

B会員 光中央病院

小川 浩平

### ☆ これからの行事予定 ☆

1月	9日(火)	理事会	3月	12日(火)	理事会
	23日(火)	月例会		26日(火)	月例会
2月	13日(火)	理事会			
	27日(火)	月例会			

## 緑友会ゴルフコンペ成績

令和5年10月15日  
周南カントリークラブ

順位	名 前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	吉川 真	50	45	95	20	75
準優勝	小田 達郎	51	52	103	24	79
3	赤崎 信正	51	43	94	12	82
4	南 典文	52	51	103	19	84
5	兼清 照久	52	48	100	11	89
6	光武 達夫	57	54	111	20	91
7	前田 昇一	55	53	108	14	94
8	兼清 光帆子	66	65	131	36	95
9	森本 博士	52	51	103	4	99
10	守田 忠正	59	54	113	10	103

NP ②南 ⑥吉川  
DC ⑮森本  
ドラ短 前田

令和5年12月10日  
周南カントリークラブ

順位	名 前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	赤崎 信正	47	43	90	12	78
準優勝	小田 達郎	55	49	104	24	80
3	井上 亮	42	39	81	1	80
4	吉川 真	47	51	98	16	82
5	兼清 照久	47	47	94	11	83
6	兼清 信介	48	51	99	16	83
7	前田 昇一	51	50	101	14	87
8	兼清 光帆子	65	61	126	36	90
9	南 典文	56	54	110	19	91
10	宮本 寿太郎	50	49	99	8	91
11	森本 博士	48	49	97	4	93
12	守田 忠正	51	57	108	10	98
13	光武 達夫	63	60	123	20	103
14	佃 浩一郎	62	55	117	14	103

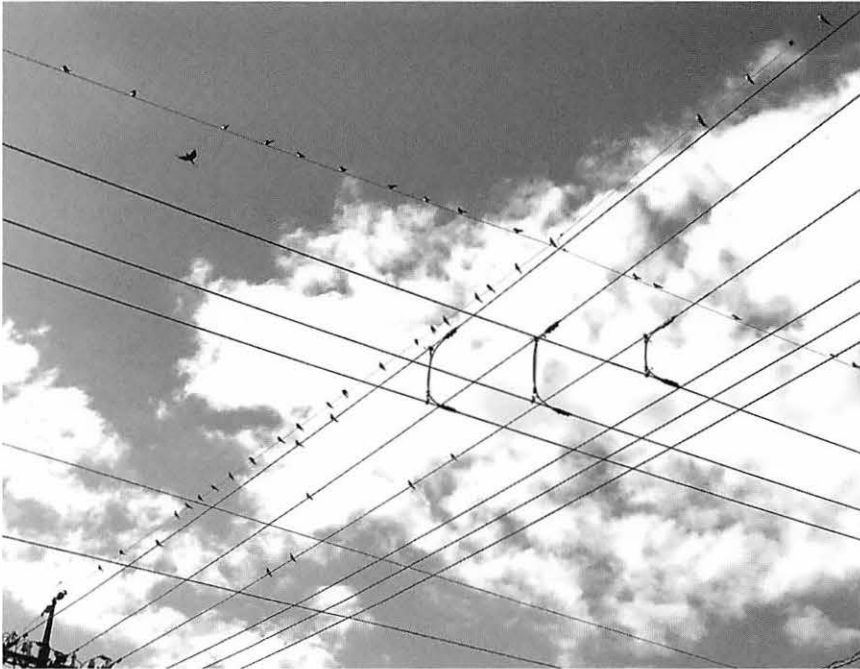
NP ⑬森本 ⑰吉川  
DC ⑮赤崎  
ドラ短 前田

## あ と が き

子どもの頃から電線が5線譜に見えていました。鳥さん達がとまっているのを見て、音楽になるのでは？ と、ず~っと思っていました。

「電線、5線譜」で検索すると同じことを考える人がいる様で、  
<https://vimeo.com/6428069>  
では「Birds on the Wires」として素敵な音階を聞くことができます。

身近に隠れている音楽を探してみませんか？（広田 修）



発行所 光市医師会  
TEL (0833) 72-2234  
発行日 令和6年2月20日  
発行者 廣田 修  
編集者 廣田 修  
印刷所 光市光井一丁目15番20号  
中村印刷株式会社